



会長ご挨拶

令和 7 年度のスタートに当たりご挨拶申し上げます。

手稲郷土史研究会 会長 沖田 紘昭

いよいよ当会 20 周年の記念すべき年が始まります。昨年より役員会を中心にいろいろと準備をすすめて参りましたが、本日の総会に提案され承認されました。何とか無事に乗り切りたいものと考えております。

近年は周りから何かとお声をかけて頂く機会が増え、私たちの置かれている立場に変化がみられるようになってきました。特に、北海道科学大学様とのお付き合いが大きくなり、昨年ヒタルで開催された開校 100 周年記念式典において、会場広場での当研究会とメディアデザイン学科（小谷教授指導）とのコラボ企画が実現し、学生たちのキャラクターデザインが展示発表されました。また道尾先生の主催するマウントテイネアウトドアフェスティバルへの展示参加や、現在も当会の資料の大学図書館での閲覧の準備を進めているなど多岐にわたっております。手稲区地域振興課様には、区役所 1 階の資料展示コーナーの設備を新しくしていただきました。また、マスコミからの各種要望に応えるために当会を指定しご利用いただく機会も増えております。このような事例を考えてみますと、私たちの活動は、自分たちの研究発表という枠を超え、今後は特に手稲区の文化事業の一端を担っているという自覚も必要になっているのではないかと感じております。



顧みますと、20 年の長きにわたってこの研究会が続けてこられたことは奇跡的な出来事の 1 つだと思います。特別顧問平木重男さんの「乗り越えた天寿」に偶然手稲郷土史研究会発足について書かれたページがあります。平成 17 年 9 月、発足準備会を開催し、10 月 4 日には手稲郷土史研究会発足記念会が手稲コミュニケーションセンターにて開催。司会伊澤敏幸区連協幹事長、国井和夫区連協会長主催者挨拶、来賓・町田文夫手稲区長。区関係団体 13 名。一般・各連町会長 16 名。研究会員 46 名。合計 75 名出席。小林幸男研究会会長挨拶。乾杯・岡田信一青少年育成協議会会長。終了乾杯、工藤重民区連協副会長。翌平成 18 年 3 月「手稲郷土資料館」設置期成会総会、手稲区民センターで開催。とあります。現在とは体制が全く違いますが、思いはおなじですから今後は頑張らねばなりません。国井会長が新会長になられたときに「私は手稲に暮らしの根拠を築いてこられた人たちを、敬意をこめて”手稲人”と呼んでいます、その定義からすると、昭和 35 年に手稲町に居を構えた私も手稲人のはしくれです」と語っておられます。手稲区民 14 万人の大半が移住者である現在、私たちはますます頑張って”手稲人”を増やす努力をしていかねばなりません。手稲山の麓に暮らす人々に”手稲人”として自覚してもらうためにこそ、私たち郷土史研究会の活動があるのではないのでしょうか。

令和7年度 定例会研究発表予定表

開催日時	研究発表内容	発表者	
令和7年 5月14日(水) 18:15~	「熊祭り」さいはてのふだん記 「常呂町の熊祭り」	茂内 義雄	手稲郷土史研究会会員
6月11日(水) 18:15~	「水にまつわる話」	都築 俊文	手稲郷土史研究会会員
7月9日(水) 18: 15~	「手稲と私」	内田 明範氏	手稲ホワイト歯科医師
8月13日(水) 18:15~	手稲で三番目に出来た手稲北小 学校よもやま話	永井 道允	手稲郷土史研究会会員
9月10日(水) 18:15~	「日石製油所について」	鈴木 清士	手稲郷土史研究会会員
10月18日(土) 13:00~15:30	20周年記念講演 「手稲の恩人 養輪早三郎」 「新駅誕生による移住と札幌の 移り変わり」	沖田 紘昭 中島 宏一氏	手稲郷土史研究会会員 北海道野外博物館 開拓の村館長
11月12日(水) 18:15~	「河川の整備、変遷について」	井上 実氏	札幌市下水道河川局 事業推進部 河川事業課長
12月10日(水) 18:15~	「我が家の歴史」	一ノ宮 護	手稲郷土史研究会会員
令和8年 1月14日(水)	「手稲の街の歩き方」	杉浦 正人	手稲郷土史研究会会員
2月11日(水) 18:15~	「手稲の野球の歴史」	和田 勝也	手稲郷土史研究会会員
3月11日(水) 18:15~	「子供の頃の話」	武市 尚子	手稲郷土史研究会会員

*会場は、いずれも手稲区民センターの予定ですが変更の場合もあります。定例会または会報誌でご確認下さい。

令和7年度 手稻郷土史研究会 役員名簿

役 職	氏 名	分 掌	備 考
特別顧問	平木 重男		再 任
特別顧問	鈴木 清士		新 任
特別顧問	永井 道允		新 任
特別顧問	立花 顕次		再 任
特別顧問	若松 幹男		再 任
特別顧問	茂内 義雄		再 任
特別顧問	小田 真二		再 任
監 事	濱谷 義昭	会 計 監 査	新 任
監 事	都築 俊文	会 計 監 査	再 任

役 職	氏 名	分 掌	備 考
会 長	沖田 紘昭		再 任
副会長	立花 邦雄	(研究、渉外担当)	兼 任
副会長	乙黒 通子	(広 報 担 当)	再 任
事務局長	林 俊一		再 任
理 事	川上 義昭	総 務 部 長	再 任
理 事	中島千恵子	会 計 部 長	再 任
理 事	伊藤 政克	広報・資料部長	新 任
理 事	濱埜 静子	研 究 部 長	再 任
理 事	菊池 博行	研究部 委員	再 任
理 事	諸橋 弘子	研究部 委員	再 任
理 事	梶本 孝	研究部 委員	新 任

手稲郷土史研究会の令和7年度「定例総会」を開催

4月9日、手稲区民センター3階視聴覚室にて手稲郷土史研究会の令和7年度「定期総会」が開催されました。第1号議案「令和6年度事業報告」、第2号議案「令和6年度決算報告」、第3号議案「令和6年度会計監査報告」、第4号議案「令和7年度事業計画(案)」、第5号議案「令和7年度予算(案)」、第6号議案「役員選任」のそれぞれについて審議の結果、すべて承認されましたので、ご報告いたします。令和7年度の役員と分掌は上記のとおりです(敬称略)。

定期総会終了後には、懇親会が行われました。立花邦雄副会長の開会の言葉により開始され、沖田紘昭会長のあいさつの後、ご来賓の手稲区市民部の岩立部長様と手稲区連合町内会連絡協議会の平川会長様よりご挨拶を頂きました。



そして、茂内義雄特別顧問の乾杯の音頭により和やかな歓談がスタートしました。終りの乾杯の音頭を平木重男特別顧問が行い終了しました。



次回定例会 6月11「日【水】 18時15分 区民センター2階 第1・第二会議室

発表内容 「水にまつわる話」手稲郷土史研究会会員 都築俊文

手稲郷土史研究会 会報「郷土史ていね」第205号 令和7年5月14日発行
発行責任者：沖田紘昭(手稲郷土史研究会 会長) 編集：川上義昭・伊藤政克
♣006-0818 札幌市手稲区前田8条11丁目4-5 林俊一方 手稲郷土史研究会
*TEL 090-3381-4994 *FAX 011-682-9874
♣メールアドレス teinenorekishi@gmail.com 担当 菊池 博行